

なかよし

てんどうちゅうぶしょうがっこう
天童中部小学校
いちょうがく級
R3.12.17
No.29

二学期も残すところ、あと一週間となりました。今回は、中学校進学に向けて、小学校での日々を大切に重ねている6年生の様子を紹介いたします。

二学期をふり返って ～6年生編～

いちばん印象に残っている出来事は、なんといっても『修学旅行』です。特に、羽黒山での山伏体験修行では、宝冠を頭に巻き、2446の石段を一段ずつ登ることで、身も心も磨かれました。途中で体調を崩してしまったAさんは、山伏さんと一緒に山頂を目指しました。その時の自分をふり返って、「つらかったけど、あきらめずに最後まで自分で登ることができた！」と話すAさんの笑顔はとても晴れやかでした。

Bさんは修学旅行に出発する直前まで緊張を隠せませんでしたが、全行程を交流学級で楽しめた自分について、「修学旅行に行ったことで自信がついた！」と満足そうにふり返り、「こんなに自分が頑張れると思わなかったし、これからはもっと頑張れる気がする。」と意欲的に活動する場面が増えました。

また、自立活動では『お金は大事だよプロジェクト』に取り組み、買い物学習に出かけました。8月。会計する時、店員さんとのやりとりで何度も担任に助けを求めたBさんでしたが、12月

にはセルフレジでスムーズに会計ができるようになりました。「最初は買い物が難しくて苦手だったけど、少しずつ面白くなってきたから、また行ってみたい。」とふり返るBさんの姿から、自分の暮らしを創る上で必要不可欠な買い物についての学習を、三学期も継続していきたいと考えています。



学校行事を通して交流学級の友達と一緒に活動する経験を重ねることで、着実に自信を深めてきた6年生。その姿をモデルにして、いちょう学級の下級生も共に成長できた実りの多い二学期でした。